

A EFICÁCIA DO TRATAMENTO DE ACUPUNTURA PARA PRESSÃO ALTA, DERRAME, FORMIGAMENTO NAS MÃOS E NOS PÉS.

鍼灸の魔術師

(9)

ペンギン・文・育

さん

高血圧症の治療



高血圧は循環器疾患の仕掛人で治療はかなり難しく、心臓、脳、腎臓などの重要臓器に異常を起す。こし半身不全を引き起こしたり死を起すリスクも大きい。また脳卒中の主要危険因子で、健康の大敵である。現在、高血圧症に関する臨床研究が

全世界で展開され、多くの新しい漢方薬草薬方が開発されている。但し系統だった総括整理に欠けるきらいがある。今回はペンギン先生に、高血圧について、豊富な治療経験に基づいて読者に解りやすく説明してもらった。

原因 1 遺伝、2 体重オーバー、3 肥満、4 飲酒喫煙、5 運動不足、6 ストレス
発病のカラクリ 1 血流動力学的変化、2 中枢神経

が調和を失い、交感神経の緊張が亢進、3 血管抵抗の高まり、4 細胞膜離子の転動機能の障害、5 腎臓の異常、6 遺伝素因、7 血管内皮機能の異常、8、インスリン抵抗
病因病氣 1 心の病、2 怒傷肝、3 怒ると肝臓を痛める。喜傷心、興奮すると心臓を痛める。思痛脾、思い煩うと脾臓を痛める。憂傷肺、憂いは肺を痛める。恐傷腎、恐れると腎臓を痛める。と内経にある。
飲食の不摂生 1 食べ過ぎ、または食べ足りない、偏食など、食生活と密接な関係がある。
労過度 1 過度な労働あるいは過度な安逸は人体内臓の陰陽気血のバランスを狂わせ病気を発生させる。
天性の体質 1 腎気の強弱は両親から譲り受けた先天的なもの。現代医学も認める遺伝素因とよく似ている。
臨床表現 1 早期に症状が現れる人もいるが、まったく無症状で、健康診断で血圧が高いと指摘されて驚く人も多い。

最近テレビのファンタズチックで自分が高血圧症であることを知らない人が随分多い事実を取り上げていた。高血圧症に特有の自覚症状は、頭痛、眼れ、めまい、首の痛み、顔の紅潮、動悸、息切れ、胸の痛み、不眠、ひどいもの忘れ、耳鳴り、手足のしびれ、筋肉の痛みなど脳神経系統、心血管系統の動脈硬化と関係が深い。
血圧の急な上昇は激しい頭痛、嘔吐、心悸亢進、視力のうすれなどを伴い、非常に危険である。これは交感神経の活性の亢進と体内化学物質の変化などによる。
併発症 1 心力の衰えまたは高血圧性心臓病、2 脳血管病、3 脳心血管疾患、4 腎不全、5 血管病。
鑑別診断 1 腎性高血圧、ナトリウム排泄障害、細動脈外液量血流量の増加、2 内分泌性高血圧、腎上腺、甲狀腺、甲狀旁腺、性腺の病的変化、3 血管性高血圧、主動脈の収縮、大動脈炎、動静脈の瘻、動脈硬化など。
治療法 1 食事治療、塩分を減らす、カロリリーは低めにおさえ、脂肪を控える。他方、優質蛋白質、カルシウム(Calcium)、カリウム(Kalium)など健康維持に必要な栄養素を十分に摂る。野菜、果物は積極的にとり、酒タバコは原則的に制限する。
運動療法 1 体操、気功、太極拳など、血圧を穏やかに安定させ、自覚症状を改善する。
針治療法 1 血液循環系統の調節、内分泌系統、五臓六腑の機能を強化、併発症の発生を少なくし血圧を正常化、降圧剤の使用量を減らすことも可能。
漢方治療法 1 天麻鉤藤飲、牛黃降壓丸、六味地丸、龍膽瀉肝湯、血府逐瘀湯、陽還五湯など。常用すれば血圧を下げる効果がある。漢方薬草は副作用ナシ。
その他の高血圧医療問題についてのお問い合わせは電話 33228・3927、3228・6030